

**2023年11月26～12月2日
JP-MIRAIインドネシアスタディツアー報告**

**インドネシアから見た日本の魅力や
人材育成など取り組むべきこと**

2024年1月16日

株式会社クレアン 秋山映美

インドネシアの状況

➤ 現状

- ✓ 人口：2億7千万人（2030年にピークを迎える）
- ✓ 平均年齢：30歳
- ✓ 失業者：786万人（人口の5.32%）
- ✓ 生産年齢人口：1億4千万人→毎年390万人ずつ増える予測
- ✓ 賃金水準：ジャカルタでは月給5万円、地方では2～3万円

➤ 日本への送出し

- ✓ 1993年から技能実習生（合計10万人以上）、2019年から特定技能を日本に送り出している
- ✓ 今後5年間で日本に10万人の労働者を送出したいと考えている
- ✓ ベトナムから日本への送出しが停滞→インドネシアからの送出し増加

➤ 日本を選ぶ理由

- ✓ 治安面、法律面でも安心といわれていて、韓国に次ぐ上位の人気
- ✓ 日本で日本語や規律を学び、インドネシアで起業している人もいる（送出機関、運送会社、建設会社等）

※韓国は賃金水準が月給30万円に対して、日本だと最低賃金で18万円のため、韓国を希望する人が多いが、韓国は受け入れ人数の制限がある



➤ 現地ヒアリング

- ✓ 大声で怒鳴られる
- ✓ 道具を使って小突かれる（殴られる）

→日本の文化・生活に慣れるためには軍隊式トレーニングを行っている団体もある

➤ 外国人技能実習機構令和4年度「帰国後技能実習生フォローアップ調査」（概要）

- ✓ 禁止事項（携帯・インターネットの使用、男女交際、技能実習生同士の交流、母国語新聞の購読、パスポート・預金通帳の取り上げ）
- ✓ 家族と離れて寂しい、人との交流がなくて寂しい
- ✓ 暴力、精神的な嫌がらせ、宗教・風習が尊重されない
- ✓ 仕事（忙しい、厳しい、有給休暇を取得できない、実技試験の練習をさせてもらえず不合格）
- ✓ 賃金（賃金が少ない、日本人との格差、円安による目減り）
- ✓ 住居（良くない、家賃が高い）

※禁止事項なしと回答：96・7%、在留中困ったことはなかったと回答：81.5%

➤ 令和4年度 外国人技能実習機構 業務統計 概要

- ✓ 母国語相談件数で一番多いのは、賃金・時間外労働などの労働条件について
- ✓ 受入企業において、外国人技能実習機構の現地調査により認められた違反は、報酬の支払いが不適切、宿泊施設等の不備、技能実習生が負担する金額等が不適正、技能実習生の保護（書類不備や手続き関連を除く）

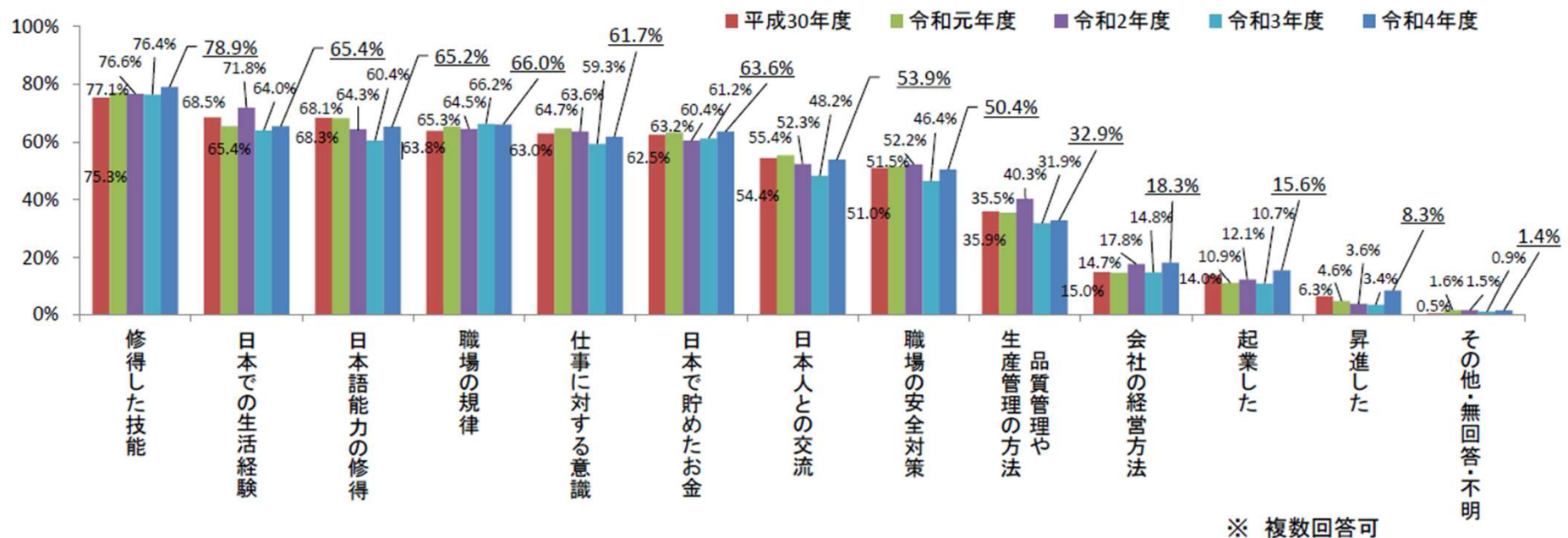
課題：帰国後の就労

➤ 現地ヒアリング

- ✓ 帰国後は技能実習の業務とは別の仕事に就労するケースが多い
例) タクシードライバー、送出機関のスタッフ

➤ 外国人技能実習機構令和4年度「帰国後技能実習生フォローアップ調査」(概要)

- ✓ (インドネシア) 帰国後、雇用されて働いている5.0%、雇用されて働くことが決まっている5.9%、起業している21.9%で、合計32.8%
- ✓ (インドネシア) 上記の回答者のうち、従事する仕事の内容が、実習と同じ仕事29.0%、実習と同種の仕事13.7%で、合計42.7%
- ✓ (アンケート全体) 技能実習期間を通じて学んだことが帰国後、役に立ったと回答92.0%



日本滞在中の 外国人労働者 のケア

- ✓ コミュニケーション
(日本語習得)
- ✓ 生活
(風習・文化)
- ✓ 労働環境
- ✓ 労働条件・待遇

- ✓ 今の会社でもっと長く働きたい
- ✓ 日本で働くことを友人・知人に勧めたい

帰国後の 就労支援

- ✓ 受入企業の海外拠点での採用
- ✓ 現地企業との提携
- ✓ 起業支援

- ✓ 日本での経験が役立つ
- ✓ 就職先がある

就労先として魅力的な日本